

2026年5月18日
学校法人グロービス経営大学院

ニュースリリース

グロービス経営大学院、2025年度日本語 MBA プログラム卒業式を挙行 累計卒業生は1万人を突破、本年度は939名が卒業

グロービス経営大学院大学(東京都千代田区、学長:堀義人、以下グロービス経営大学院)は、5月17日(日)、2025年度の日本語 MBA プログラムの学位授与式(卒業式)を、ホテル椿山荘東京で執り行いました。

開学20周年となる本年度は、939名(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンラインの合計)が卒業し、日本語 MBA プログラム単独の累計卒業生数が1万人を超えました。前身のグロービス・オリジナル MBA プログラム GDBA*1の卒業生を合わせた卒業生総数は10,898名となりました。

*1 2003年にスタートした非学位のグロービス・オリジナル MBA プログラム。その実績をもとに、2005年、文部科学省より大学院大学の設置認可を受け、2006年より経営大学院として MBA 生を受け入れることになりました。GDBAとグロービス経営大学院の MBA プログラムは、入学審査、カリキュラム内容、教員陣の質、取得単位数などアカデミックな面で、ほぼ同水準にあるものとグロービスでは認識しています。



これまでに経営・マネジメント層にとどまらず、医師や弁護士などの専門職、エンジニアやデザイナー、NPO 職員、プロスポーツ選手など、多様な学生がグロービス経営大学院で学び、卒業後各界で活躍しています。
(卒業生の活躍:<https://mba.globis.ac.jp/future/>)

学位授与式(卒業式)で学長の堀義人は、「皆さんには、自らの果たすべき使命に向かい、その使命感から生まれる情熱のもと、世界観と歴史観、人生観と倫理観に従った『人間の軸』を持って邁進し、“創造と変革の志士”として大成してほしい。大いにリスクをとって挑戦し、試練を楽しみながら、成長していただきたい」と式辞を述べました。



学長 堀義人からの祝辞

■卒業後も続く学びと成長の支援

グロービス経営大学院では、卒業後も学び続けられる環境を提供するため、2017年より卒業生向け修養プログラム「アルムナイ・スクール」を展開しています。特別講座を開講し、これまでに卒業生の1,200人以上が受講しています。

《開講実績》

- ・ AIリテラシーとビジネスプランニング
- ・ 中国古典に学ぶリーダー哲学
- ・ 経営層のための税務戦略
- ・ デザイン判断力とクリエイティブリーダーシップ
- ・ リーダーのための実践的会社法
- ・ DX時代の新経営戦略
- ・ ビジネスの未来を考える
- ・ マネジメントに役立つリベラルアーツ基礎
- ・ ビジネスに役立つ生成 AI 実践

加えて、「個人の知見」を「企業的意思決定」につなぐエキスパートプラットフォームである「NewsPicks Expert」と連携し、卒業生の知見や専門性に応じて、更なる活躍を支援する取り組みを行っています。

こうした取り組みを通じて、卒業後も、ビジネスリーダーとしての能力開発、人的ネットワークの維持・発展、志を磨き続ける機会を提供するとともに、キャリアの実現を力強くサポートしています。

(参考) 一生涯続くサポート:<https://mba.globis.ac.jp/support/>

グロービス経営大学院はこれからも、社会に新たな価値を創り出す「創造と変革の志士」を育成し、その挑戦を支援してまいります。

◆グロービス経営大学院大学

([日本語プログラム](#) | [英語プログラム](#))

グロービス経営大学院大学は、2006年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。国内では東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの5キャンパスおよび仙台・水戸・横浜の特設キャンパスを開設。さらに海外ではシンガポール・バンコク・サンフランシスコ・ブリュッセル・マニラ・ジャカルタに開講拠点があります。2006年開学当初78名だった入学者数は、2026年4月には日本語MBAプログラムで1,089名に達しました。在校生・卒業生は合計1万4,000人を超え、日本最大のビジネススクール*に成長を遂げています。英語MBAプログラムは、パートタイム&オンラインMBAプログラム、フルタイムMBAプログラムを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。グロービス経営大学院大学は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノバート時代の世界No.1MBAを目指していきます。

* 参考:文部科学省「令和7年度専門職大学院一覧」

◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン) / 英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業内研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

PT. GLOBIS Indonesia Hub

その他の活動:

- ・一般社団法人 G1
- ・一般財団法人 KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社 LuckyFM 茨城放送

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼、杉田友紀

E-MAIL: pr-info@globis.com